

宝くじの助成金で整備 宮行政区(下川崎)で東屋などを整備

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業を活用し、安達地域の宮行政区で東屋などを整備しました。



消防団秋季検閲開催 各地区隊で日頃の訓練の成果を披露

10月23日、二本松市消防団の二本松、安達、岩代、東和の各地区隊で秋季検閲が実施されました。

各地域で行われた式典では、団員が消防団幹部らの観閲を受けたあとに地区内を行進し、沿道の市民らにその勇姿を披露しました。

またポンプ操法や中隊訓練なども行われ、これまで練習してきた訓練の成果を存分に発揮していました。

岩代地区隊のポンプ操法と中隊訓練の様子▶



にほんまつ企業就職セミナーを初開催 地元企業の魅力を紹介

10月28日、市では高校の早い段階から就職へ意識を高めてもらおうと、1・2年生を対象にした初の「にほんまつ企業就職セミナー」を城山総合体育館で開催しました。セミナーには、二本松工業高校、安達東高校、安達高校の各校から合わせて約470人、市内の企業28社が参加しました。

セミナーでは、ラジオやテレビのMCとして活躍する藤原カズヒロさんの講話のあと、参加企業の特設ブースにて企業の事業概要などが紹介され、参加した高校生たちは熱心に担当者の話に耳を傾けていました。



▲市内の各企業から会社の説明を受ける高校生たち

全日本合唱コンクール全国大会で銀賞獲得 二本松第一中学校合唱部 菊人形会場で澄んだ歌声を披露

10月29日から30日までの2日間、香川県高松市で開かれた全日本合唱コンクール全国大会で、銀賞を獲得した二本松第一中学校合唱部の生徒たちは11月3日、菊人形会場で大勢の観客が見守る中、その澄んだ歌声を披露しました。

誰もが一度は耳にしたことのある「千の風になって」や、自分たちの愛唱歌であるモンゴル800が歌う「あなたに」など合わせて5曲を披露し、菊人形会場へ訪れていたお客様からは、大きな拍手が送られていました。



第1回(昭和30年)から始まった60年の歴史 菊人形通算入場者1,500万人達成

11月3日、通算入場者数が1,500万人目となったのは、群馬県前橋市からお越しいただいた小林勇さんと文子さんご夫婦です。記念品として、岳温泉ペア宿泊券と二本松の地酒セット、菊人形永久無料入場券が贈呈されました。

小林さん夫婦は30年ぶりに菊人形見物に訪れたとのことで、「1,500万人目に選ばれて驚きました。これを機に毎年足を運びたい」と笑顔で話していました。



▲記念品を受け取る1,500万人目となった小林さん夫婦

公德心高揚運動 都市公園清掃 色づき始めた公園内をより美しく

11月5日早朝より、公德心高揚運動の一環として、二本松地域では今年も市民の皆さんの協力を得て菊人形開催中の霞ヶ城公園、郭内公園、安達ヶ原公園の清掃奉仕活動が実施されました。ほうきやごみ袋を手に参加した皆さんは、落ち葉集めやごみ拾いを約1時間行いました。霞ヶ城公園内の木々は紅葉で色づき始め、晩秋の朝日に照らされた公園内は、清掃前よりさらに美しく輝きました。



秋の歴史講演「奥州三大名の維新前後」 上杉家・南部家・丹羽家ご当主座談会開催

11月12日、二本松藩の歴史を広く知ってもらおうと、秋の歴史講演が震災復興支援事業として開催されました。米沢藩上杉家17代当主上杉邦憲氏、盛岡藩南部家46代当主南部利文氏、二本松藩丹羽家18代当主丹羽長聡氏による座談会では、格式ある家柄に残る家訓や代々伝わる貴重なお宝、そして戊辰戦争時の各藩のとられた行動など、ご当主それぞれから貴重なお話を、驚きや笑いを交えながら伺うことができた講演となりました。



▲左から上杉邦憲氏、南部利文氏、丹羽長聡氏

JAふくしま未来

特別金利で取扱中です。

住宅新築・増改築リフォーム・マイカー購入・教育、ローンのご相談はJAへ。

ローンセンター(二本松支店となり)
毎週日曜日営業中(午前9時から午後3時まで)

住宅ローンのお借換についてもご相談下さい。